

## モロッコの水産関係者 8 名が備前市日生町で カキ養殖、地場産業振興を視察

- 独立行政法人国際協力機構（JICA）は OAFIC 株式会社（東京都千代田区）とともにモロッコの水産関係者を本邦に招き、ブルーグロース型（環境との調和を前提に経済成長と雇用創出に力点を置く）養殖振興にかかる能力強化のための研修を 2 月 10 日より実施します。
- この研修では、二枚貝や海藻養殖による小規模養殖生産モデルの確立、これを活用した水産教育と普及、並びに沿岸コミュニティにおける経済活動に取り組む関係者が、我が国の取り組み事例の理解とモロッコでの活動に有用な知見を得ることを目指しています。
- 今般モロッコからの研修員 8 名（行政官、水産研究・教育機関、養殖公社関係者）が 2 月 17 日から 18 日にかけて日本でも有数のカキの産地である備前市日生町を訪問し、カキの養殖現場から、加工・流通、販売事業を視察、カキを通じた地域産業の振興やカキ殻を使った水環境整備の取り組みについて学習・体験します。
- タコ、イカ、マグロといった水産物の輸出を通して我が国の食卓を支えるモロッコの水産関係者が、我が国の水産業を現場で支える方々と二日間にわたり交流します。これを通じて両国間の関係がますます深まることが期待されています。

月日	内容	場所	時間
2 月 17 日 (月)	カキ殻利用と水域環境整備（里海） カキの加工・販売に関する視察・体験	NPO 里海研究会 民間流通業者	9:00-16:00
2 月 18 日 (火)	カキ養殖現場、漁協による 6 次産業化、 カキを通じた地域おこし	日生町漁協 備前東商工会	8:30-16:00

### 【本件に関する問い合わせ先】

◆ 取材に関する問い合わせ先  
OAFIC 株式会社 神田 良亮  
TEL:080-8913-2173  
E-mail: [kanda@oafic.co.jp](mailto:kanda@oafic.co.jp)

◆ JICA 民間連携事業について  
JICA 中国総務課 担当: 藤原、別本、渡辺  
TEL:082-421-6300 FAX:082-420-8082  
E-mail: [cictad@jica.go.jp](mailto:cictad@jica.go.jp)